

令和2年第2回定例会一般質問通告書

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
良岡理一郎 議員	1 新型コロナウイルス感染症対策について	<p>質問通告書は5月15日時点で作成。その後、今日までの状況は日々刻々と変化している可能性があり、それらを踏まえて答弁をお願いしたい。</p>	町長
		<p>(1) 本町の新型コロナウイルス感染症（以下新型コロナ）の影響・対応について伺う。</p>	
		<p>① 名瀬保健所（帰国者・接触者相談センター）への町民の問い合わせ、相談の件数、内容の特徴について伺う。それらのウイルス検査（PCR検査）の件数、その結果（陰性・陽性）はどうであったか。</p>	
		<p>② 軽症者、無自覚者の隔離場所は、家族感染を避けるには自宅は不相当であるとされた。どう対応するのか。</p>	
		<p>③ 新型コロナの収束（終息）には長期戦が指摘されている。町民の安心のため抗原検査、抗体検査が有効である。本町でも実施すべきと考えるが如何か。</p>	
		<p>④ 国内外で老人施設での集団感染、死亡の事例が報じられている。本町の施設の対応を伺う。</p>	
		<p>(2) 新型コロナが終息を待たずこれから梅雨、台風シーズンを迎える。近年の豪雨、50年に一度の大型台風、南海トラフ巨大地震にともなう大津波と複合的な災害の可能性はある。対策が必要である。下記の項目について伺う。</p>	
		<p>① 三密を避けるための避難所の開設。</p>	
		<p>② 保健衛生用品（マスク、消毒液など）の確保。</p>	
		<p>③ 多くの町民が避難するとして専門家の助言をいただきながら食料・飲料の十分な備蓄。</p>	
<p>④ 避難所運営については行政だけでなく、中高生を含む多くの町民の協力をいただく仕組みを作っておく。</p>			
<p>(3) 学校現場について</p>	教育長		
<p>① 連休明け5/7から通常授業を実施している。緊張感の中にも多くの町民が歓迎しているところである。3点伺う。</p>			
<p>ア 児童、生徒の過ごし方については地域社会にも周知されたらどうか。</p>			
<p>イ 児童、生徒らの心身のケアが必要と思われる。サポートの実態について伺う。</p>			
<p>ウ 教員のご苦労も大変なものである。疲弊されないよう配慮、心身のケアが求められる。実情を伺う。</p>			

令和2年第2回定例会一般質問通告書

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
良岡理一郎 議員	1 新型コロナウイルス感染症対策について	<p>② オンライン教育が志向されているがその実態を伺う。</p> <p>ア タブレット等ハード機器の貸し出し時期。</p> <p>イ 各家庭での通信環境整備及び費用負担。今後を考慮すれば公費によるインフラ整備も考えられる・如何か。</p> <p>ウ 双方向授業の開始予定日。</p> <p>③ 今後の休業（休校）及び開校の基準を伺う。</p>	教育長
		<p>(4) 特別定額給付金10万円の給付状況を伺う。</p> <p>① 対象世帯数、対象人員数、直近の給付人員数のそれぞれの数を伺う。医療や介護で自力では手続きが困難な方々へのサポートは十分対応できたか。もし、未給付者があればその対策を伺う。</p> <p>② 政府は、マイナンバーカードの利用を薦めたが都市部の自治体では却って密集状態を生み出したり郵送に比べて給付が遅れるケースも報道されている。本町での給付に関連するマイナンバーカードの情報変更手続き、パスワードの問い合わせ、新規のカード申し込みの実態を伺う。加えて、マイナンバーカードによるオンライン手続き件数・比率、郵送手続きの件数・比率を伺う。</p>	町長
		<p>(5) 商工業者は自粛を強いられ「生きるか、死ぬかの瀬戸際」にある。経営への資金支援、被雇用者への貸金等支援について現在の状況を伺う。 国や県には手続きの簡素化と支給までのスピードアップを求めるべきであるが、本町の認識はどうか。</p>	
		<p>(6) 他の自治体に比べて本町独自の新型コロナに対する支援制度が弱い。支援制度を設けるべきであるが如何か。合わせて、財政調整基金の残高を伺う。</p>	
榮 哲治 議員	1 農業振興について	<p>(1) 本町では高齢者を中心に車等の移動手段を有しないために公共交通機関のバスや民間のタクシーに頼らざるを得ない方がいらっしゃる。行動圏は町内の病院、買い物、葬儀場に限りず奄美市内の医療機関等広範囲に及ぶ。下記の2点について伺う。</p> <p>① 早朝の下りフェリー便、夜間の上りフェリー便への対応について湾港、早町港別に実態と対策を伺う。</p> <p>② バス便について旧Aコープ店前から港、合同庁舎前にかけてバス便がない。バス路線とバス停の新設が必要ではないか。</p>	町長
	2 図書館運営について	<p>(1) 堆肥センターについて</p> <p>(2) 選果場について</p> <p>(3) 野菜の加工品について</p> <p>(4) 営農指導員について</p> <p>(1) 移動図書館について</p> <p>(2) 読書通帳について</p> <p>(3) 図書購入について</p>	教育長

令和2年第2回定例会一般質問通告書

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
<p>柴 優太 議 員</p>	<p>1 子育て支援について</p>	<p>(1) 産婦検診・出産に伴う旅費、交通費の見直しが必要ではないか？ (現在出産宿泊時、31日を限度として1泊3000円が上限となっているが、近年の物価の高騰、増税により全ての出産者が手出しをしているのが現状である。出産での精神的不安の中、金銭的にも不安を生じている中、はたして安心して子供を出産できるか？また、第2子、第3子と出産意欲がでるか？早急に見直しが必要であると思うが如何か？) (出産宿泊日数と1泊3000円上限の見直し)</p> <p>(2) 第2子以上出産した場合に出産祝い金は出せないか？(新しい生命を授かり喜ばしい事である。少子化対策、また子育て世帯への経済的支援、オムツ代ミルク代として祝い金はだせないか？)</p>	<p>町 長</p>
	<p>2 新型コロナウイルス感染症について</p>	<p>(1) 県の緊急事態宣言解除に伴い各事業所の休業要請が緩和され本町への観光客や出張員の往来が増えている。今までよりも感染リスクが上がると思うがどうお考えか？(一人でも新型コロナウイルス感染者が出たら終わりという危機意識が薄れていく中で島外からの往来、対応策はあるのか？)</p>	
	<p>3 新型コロナウイルス感染症の影響による経済対策について</p>	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症の影響により事業継続が困難な小規模事業者または農林水産業を営む事業者や農家に支援金、または長期融資ができないか (長期的になるおそれがある新型コロナウイルス感染症の影響で売上げ減少または牛の価格減により継続できない事業者、農家がでてくる可能性がある。国、県、町単独でも支援策を講じてやる必要があるのでは)</p>	